

特集

今こそ知りたい入学前学習

入学前課題の役割とは 江本理恵

課題図書で専門職をめざす心構えをつくる 高木 誠

入学前からの綿密なやりとりで学生を知る 金子秀子

専門基礎教育の土台をつくる 河野恵子

新聞レポートで考える力をつくる 林 洋子

【特別寄稿】

看護学生への英語教育再考 後編 はじめての看護英語授業とテキスト選び 迫 和子

【連載】

卒業前の看護実践能力育成への取り組み

愛知県立大学看護学部「看護の統合と実践」検討プロジェクト・4 松岡広子

“医療安全力”を育むリスクアセスメントトレーニング・7 齊藤奈緒美／石川雅彦

心一文字・12(最終回) 園家文苑＋水戸優子

ナースよ、リアリストたれ！ 中西睦子が語る看護と教育・12(最終回) 松澤和正／中西睦子

ひろがる災害医療と看護 身につけるべき知識とスキル・13 高橋由美／石井美恵子

看護はやっぱり面白い!? アラフォー女子大生の「看護」探求の日々・24 片山紀子

Mail From USA —『JNE』を読み、世界の看護教育の流れを知る・68(最終回) 榎原優花

編集後記

◎編集室ツイッター <http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

●実習における基礎と臨床の協力体制づくりは、多くの学校が抱え続けている課題です。かなり昔は、実習を行う施設は学校ごとにはば固定されていましたが、昨今の看護系大学新設ラッシュも相まって、実習施設の確保に非常に時間とエネルギーを割かざるを得なくなり、新たな関係づくりから始める場合も珍しくなりました。●自治体立の学校も民間病院で実習を行うことが当たり前になったいま、自治体の看護課が果たす役割は重くなっています。今回の特集でとりあげた3つの自治体は、多くの学校を運営していてスケールメリットが出しやすいという優位性はあるものの、決して他ではまねのできないことばかりをしているわけではありません。ぜひ、他の自治体も参考にしたいといううえで、学校同士、病院同士の「横のつながり」を強化していただきたいと願っています。 …大野

●格闘技を習い始めました。これまで「立つ」「歩く」など含め、身体の動かし方は自己流でやってきたので、正しく動くための訓練はキツイですが新鮮です。ありがたいことに、某元世界チャンピオンからの直接指導もあるのですが、基本的に「もっと普通にバシッとやれ」という種類の表現しか使われません。でも確かに、自分なりにうまく出来た際には、「重心移動と腰の回転のズレが3回前より改善された」ではなく、「あ、少しバシッとやれた」と感じます。そしてうまい人はもっと普通にやっているように見えます。感覚って不思議ですね。●看護学校の臨地実習では、あなたたちどうして普通にできないの、という(心の)声がよく出るようです。自治体が関わり、複数の学校や病院で話し合う今回の特集もまた、普通を考えるための1つの方法だと思います。普通は普通ではないですが、普通もやはり大事ですね。普通を見直す取り組みを、小誌でも続けていきたいと思います。 …番匠

看護教育 第55巻 第11号 2014年11月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2014, Printed in Japan

(1部)定価: 本体1,400円＋税

2014年・年間購読料(増大号を含む12冊): 冊子版16,710円、冊子＋電子版／個人19,710円、冊子＋電子版／共有22,200円、電子版／個人16,710円、電子版／共有19,200円(いずれも税込、送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 番匠・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY (社)出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつと事前に、(株)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969、FAX03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/14/¥500/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき500円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。